

第6回 FD 学習会を実施

大学教育開発センター委員会は、12月21日、ナゴヤドーム前キャンパスにて、第6回 FD 学習会「学生の主体的な学びを促進するアクティブ・ラーニングー農学部・外国語学部の基軸科目実践例ー」を開催しました。

事例報告では、農学部生物資源学科の山岸健三 教授（学務センター長）から農学部開講科目「生命・食料・環境・エネルギー」、外国語学部のアーナンダ・クマーラ学部長と都市情報学部の大野栄治教授から外国語学部開講科目「現代に生きる」の紹介があり、本学が展開する特色ある教養教育科目である「基軸科目」に位置付けられ、その目的や効果、アクティブ・ラーニングの手法等について共有する機会となりました。

その後、参加者によるグループ別の意見交流があり、学生が主体的に学ぶための授業運営の工夫や、アクティブ・ラーニングへの取り組み方等について、活発な意見交換が行われました。



事例報告を元に意見交換をする参加者ら